



広報

# あつま

2015(平成27)年

# 8

No.756



7月1日付けで委嘱を受け、地域おこし交流企業人として活動中の小松美香さん。  
出身は福島県会津若松市。小さい頃から緑や自然が好きだったという小松さん。大学時代には、1年間休学し、ピースボートで世界一周も経験した。「もともと内向的な性格で、やってみたいことはたくさんあるのに行動できずにいたんです。でもある時、思っているだけじゃダメだ、行動しなきゃ」と思って、夢の一つだった世界一周の旅に出ました。そしてその旅が、今までの自分を変えるきっかけになったんです」という。  
訪れた国の中で印象に残っているのは、キューバとペルー。「現地を視察した時、大変な状況下でも現状を受け入れ、明確な意志を持って行動している人たちがいることに衝撃を受けました。また、話し合い、協力し合って自分たちの住む地域を良

くしていこうとする姿が印象的でした」と話す。帰国後は、日本の良さを再認識し、日本や自分が今住んでいる地域を良くしていけるよう頑張りたいと思うようになったそう。  
大学卒業後、いくつかの職を経験し、地域や環境とも関わりがある食の仕事に就いて生産者と消費者をつなぐ仕事がしたいと思った小松さんは、短大で食や栄養について学び、平成25年にワタミ㈱のグループ企業へ入社。そして今年3月、小松さんの夢を知っていた会社の上司から企業人交流の誘いを受け、二つ返事で快諾し、厚真町へ赴任した。  
現在は、ハスカップ農家や事業所等で研修の日々だが、今後は地域素材を使った特産品やフードメニューの開発、環境イベントの開催などの業務を行う予定とのこと。町の活性化と、会社と地域をつなぐ橋渡し役として活躍が期待されている小松さん。「会社が目指す循環型社会の実現のため、そして、厚真町の方たちに喜んでいただけるような取り組みができるよう頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします」

## 人

東和

小松こまつ

美香みかさん(33歳)

皆さんに喜んでもらえる取り組みを

## ぼうさい

## 防災

### ⑤ 夏休みにおすすめの防災本

ただいま学校は夏休み。勉強したり、遊んだり、様々な過ごし方をしていると思います。いつもより時間のある今だからこそ、防災の本を読んでみませんか？今回は2冊の本を紹介します。

◇絵本『つなみてんでんこはしれ、上へ!』文・指田和 絵・伊藤秀男 ポプラ社 2013年  
「釜石の奇跡」として有名な実話を元にした絵本です。2011年3月11日午後2時46分、大きな地震が起こった後、釜石市鶴住居（うのすまい）地区の小中学生はどのように避難したのでしょうか？子どもばかりでなく、大人が読んで考えさせられる1冊です。読んだ後、ご家族で感想を話し合ってみてほしいです。

◇『チョコやココアで噴火実験 世界一おいしい火山の本』林信太郎 小峰書店 2006年  
道産子の食いしん坊火山学者による1冊です。小学校中学年～中学生におすすめです。少し難しい内容もありますが、イラストや写真があり、楽しんで読むことができます。本の中には、食べ物を使って火山の現象を再現する実験が盛りだくさん。私も実演することがあります。自由研究にもおすすめです。

他にも防災に関する、親しみやすい本はたくさん出ています。図書館や本屋さんで、ぜひ探してみてくださいね。

#### ■プロフィール

定池祐季（さだいけ ゆき）

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター（CIDIR）特任助教。  
釧路町出身。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士（文学）。北海道大学助教を経て現職。専門は、災害社会学・防災教育。北海道南西沖地震を奥尻島で経験、災害復興と地域防災に関する研究に取り組むほか、各地で防災教育活動を展開している。2014年より厚真町防災アドバイザー。



### ■ 今月の内容

- ☒ 防災コラム・人口・世帯数 … 2
- ☒ I LOVE あつま … 3
- ☒ 海浜まつりフォトスケッチ … 4～5
- ☒ 地域防災マスター認定研修会のご案内 … 6
- ☒ 町道交通規制のお知らせ・救命講習 … 7
- ☒ まちの話題 … 8～11
- ☒ 第3回 厚真の四季フォトコンテスト … 12
- ☒ 図書館司書募集 … 13
- ☒ みんなの広場 … 14～15
- ☒ まなびや … 16～17
- ☒ 健康情報・ほけんの掲示板 … 18～19
- ☒ 情報ひろば … 20～23

#### ■ 今月の表紙

7月30日、ともいきの里夏祭りの会場内で、放課後子ども教室に通っている小学生による「あつまっ子カフェ」がオープンしました。



子どもたちは、商品の完売を目指して「いらっしゃいませー！」と大きな声で呼び込みを行い、来場者に商品をPRし販売していました。

**2015(平成27)年8月**  
NO. 756

7月31日現在の人口  
4,709人(前月比+1)  
男 2,316人/女 2,393人  
世帯数 2,127(前月比-4)



浜厚真海岸 賑わいの夏!

# 海浜まつり

第32回

第32回あつま海浜まつり（同実行委員会主催、鈴木英毅実行委員長）が7月26日、浜厚真海岸を会場に行われ、娯楽と満腹感とホッキを求めて、町内外からたくさんの方が会場を訪れました。雨のため、一部内容を変更しての開催となりましたが、会場で行われたスイカ割りやじゃんけん大会などのイベントにもたくさんの方が参加。また、例年人気のホッキ貝のつかみどりには、今年も長蛇の列ができる賑わいとなりました。会場を訪れた人たちは、ステージ発表を見たりイベントに参加したり、おいしいものを食べたりと、思い思いに夏の1日を過ごしていました。

2015. 7. 26日 フォトスケッチ



## 町道新町中央線交通規制のお知らせ

厚幌導水路工事のため、下記の期間で終日車両通行止めを行っています。  
う回路につきましては、新町公園通り線をご利用ください。  
なお、歩行者通路を設けていますので、歩行者の方は通行可能です。  
地域にお住まいの皆さんや、通行される方にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 工事名：勇払東部（二期）地区 厚幌導水路新町中央線工区外一連工事
- 工事期間：平成27年3月17日～平成28年1月20日
- 通行止め予定期間：平成27年8月3日～平成27年11月21日
- 発注者：北海道開発局 室蘭開発建設部 胆振東部農業開発事業所
- 受注者：株式会社 勝田組
- 問い合わせ先：役場建設課土木グループ（☎27-2451）

### 【通行止め箇所図】



9月9日は、「救急の日」

## 普通救命講習を行います

消防署では、急病や交通事故など緊急に応急手当を必要とする人に対して、救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人たちによって適切な応急手当をしていただくための基礎知識（AED使用方法、人工呼吸、心臓マッサージなど）を習得していただくことを目的として、「救急の日普通救命講習」を開催します。

- 【日時】 9月6日（日）午後1時30分～午後4時30分（3時間）
- 【場所】 消防署厚真支署 会議室（厚真町錦町47-2）
- 【内容】 応急手当の基礎知識、AEDを用いた心肺蘇生法、止血法、その他応急手当など
- 【対象者】 高校生以上の方および再講習の方
- 【持ち物】 筆記用具、印鑑 ※再講習の方は、普通救命講習修了証をお持ちください。
- 【申し込み先】 9月4日（金）までに、消防署厚真支署（☎26-7119）へお申し込みください。

平成27年度

## 地域防災マスター認定研修会のご案内

台風、地震などの自然災害を防ぐことはできませんが、日ごろから災害に対する対策や心構えを身につけることで、被害を最小限に抑えることができます。そのためには、平常時には災害に備え、災害時には身の安全を守るよう行動することが大切です。

北海道では、防災に対する心構えなどを多くの方に知っていただくため、ボランティアにより地域の防災活動に取り組んでいただいたり、災害時の声かけキーマンとなっただけ「地域防災マスター」を募集します。

厚真町では、現在18人の地域防災マスターが認定され、活躍いただいています。

次のとおり認定研修会を開催しますので、皆様ぜひご参加下さい。



### ○対象

防災活動に興味・関心のある方、防災経験がある警察、消防、自衛隊などの現職・OBはじめ、消防団などで防災活動に取り組んでいる方もご応募いただけます。

### ○研修内容

指導者向け防災講座、災害図上訓練（DIG）、応急救護などを受講していただきます。

### ○地域防災マスターの活動事例

#### 平常時の活動

自主防災組織結成・参加の呼びかけ、地域の防災訓練や防災研修会等への参加、災害経験談の伝承など

#### 災害時の活動

自主防災組織や近隣住民と連携協力して行う初期消火、負傷者等の救出・救助、被災情報・被災者ニーズを市町村等へ提供、その他避難支援、避難所運営支援など

#### その他

市町村や企業等と連携した活動など



### ○開催日時・場所・募集期間

- ・日時 平成27年10月24日（土）
- ・場所 十勝総合振興局（帯広市）
- ・時間 10時30分～16時30分
- ・募集期間 平成27年9月30日（水）まで

※研修会の受講者の方は、町が送迎いたします。

### ○応募・お問い合わせ先

厚真町役場総務課総務人事グループ ☎27-2322



# 浜厚真地区で太陽光発電を開始

三井物産プラントシステム(株)が町内に2つ目のソーラー発電所

7月7日、三井物産プラントシステム(株)先崎尚祐代表取締役社長が昨年9月から浜厚真地区で建設を進めていた北海道厚真ソーラー2発電所が完成し7月10日、発電所敷地内で開所式が開催され、先崎尚祐社長や工事関係者、宮坂町長、渡部町議会議長、町議会議員、地元自治会長など約50人が参列しました。

式では、先崎社長が「この発電所は、皆様の英知と技術、汗と努力の賜であり、また地の利を得て竣工に至った。プロジェクトとしては竣工はスタート地点であり、これからの運営期間がプロジェクトの本領。今後は三井物産グループの総力を挙げて、20年間、運営、運転、保守管理を責任をもって進めていきたい」とあいさつ。式典後、先崎社長や宮坂町長ら8人がテープカットを行いました。

北海道厚真ソーラー2発電所は、同社が豊沢地区で運営・管理等を行っているソーラー発電所と同様、日本太陽光発電2014合同会社が設備を所有。事業規模は、敷地面積35、512㎡に、高効率で年間を通じて多くの発電量が得られるパナソニック社製の太陽光パネル(HIT)6、240枚を設置。年間予想発電量は、約187万kWh(一般家庭約500世帯分)となっています。



テープカットを行う先崎社長、宮坂町長、渡部議長ら

## 胆振地方消防訓練大会で厚真消防団が初優勝！

平成27年度胆振地方消防訓練大会が7月8日、室蘭市で開催され、厚真消防団が「ポンプ車操法の部」で初優勝を飾りました。

この訓練大会は、消防団員が日々の鍛錬によって培った消防技術をタイムや正確さにより競うもの。

大会では、「ポンプ車操法の部」と「小型ポンプ操法の部」の2種目に、厚真消防団から各1隊が出場。団員らは日頃の鍛錬の成果をいかんなく発揮し、きびきびとした動きで大会に臨み、栄冠を勝ち取りました。



優勝した厚真消防団員の皆さん



町長から伝達を受ける幅田さん

## 幅田悦子さん(朝日)が紺綬褒章を受章

幅田悦子さん(朝日・77歳)が紺綬褒章を受章され7月10日、宮坂町長が幅田さんへ伝達を行いました。

幅田さんは、夫で前町議会議員の榮佐久さん(故人)の遺志により、厚真町の未来を担う就学前の幼児教育充実のため平成26年5月に町へ500万円を寄附。寄附金は「厚真町幅田榮佐久児童福祉基金」として活用されています。

幅田さんは「受章を受け、大変驚き、また大変ありがたいと思っています。子どもたちのために、これからも役立てていただければと思います」と述べていました。

# Town Topics

# 7月のまちの話題

## 山川侑美さん・畑田真穂さん(厚南中3年)が剣詩舞コンクール全道大会で優勝！



優勝した山川さん(右)と畑田さん(左)

臨んだので、名前が呼ばれた時はすごうれしかったです。予選で少し悔しい思いをしたので、そこを直して、全国大会では悔いが残らないよう自分なりの踊りをしたいです」と優勝の喜びと全国大会への抱負を語っていました。

7月5日に札幌市で行われた『第6回日本コロムビア全国剣詩舞コンクール北海道地区決選大会』の詩舞・幼年の部で山川侑美さん(厚南中3年)が、剣舞・幼年の部で畑田真穂さん(同中3年)が優勝し、10月に札幌市で行われる全国大会への出場が決まりました。

山川さんと畑田さんは、聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部に所属。山川さんは「去年悔しい思いをしたので、優勝できてうれしかったです。まだまだ自分の踊りに満足していないので、たくさん練習して、全国大会では悔いがないよう踊り切りたいです」、畑田さんは「去年も全国大会に出ていて、今年も優勝したいと思って本番に



## 千葉シニア自然大学がGTツアーで厚真を訪問

7月5日から7日の3日間、NPO法人千葉自然学校(千葉県)の千葉シニア自然大学北海道グリーンツーリズムツアーが行われ、受講生ら約30人が、道内観光や厚真町内でのハスカップ狩り、ジャム作り、ホタル狩りなどを体験しました。

ハスカップジャム作りでは、講師の指導のもと、きれいな色のジャムが完成。受講生らは出来上がったジャムを丁寧にビン詰めし、持ち帰りました。



## 犯罪のない幸福な社会を社会を明るくする運動

7月3日、苫小牧地区保護司会(中澤正之会長)が役場を訪れ、宮坂町長に、社会を明るくする運動総理大臣メッセージを伝達しました。

当日は、保護司会の会員らが「社会を明るくする運動」と書かれたタスキをかけて訪問。中澤会長が総理大臣のメッセージを代読し、宮坂町長へ手渡しました。



## 青少年の健やかな成長のために協力を

7月3日、青少年健全育成メッセージ伝達式が青少年センターで行われ、野澤政博町青少年健全育成委員会委員長が、知事メッセージと厚真町教育長メッセージを町内の全学校長へ伝達しました。

野澤委員長は「次の世代の社会の担い手である子どもたちが健やかに育つことは、私たち大人の重要な責務。青少年の健やかな成長のために、家庭・学校・地域の連携を深めながら育成活動にご協力いただきたいと思います」とあいさつを述べました。

## つきみ園児も交通安全を呼びかけ

7月13日、厚真市街地交差点でセーフティコールが行われ、町内の各団体・事業所などから約100人が参加しました。

今回は、こども園つきみのきりん組園児も参加。園児たちは沿道で旗を振りながら、道行く車に「気をつけてねー!」と交通安全を呼びかけていました。※厚真町は、7月16日に交通事故死ゼロ500日を達成しました。





用水路にタモ網を入れ、生きものを探す児童ら

## 自然を観察！田んぼの生きもの観察会

7月7日と9日の2日間、厚真町土地改良区、室蘭開発建設部、胆振総合振興局による「田んぼの生きもの観察会」が行われ、厚真中央小学校（久葉忠男校長）の4年生27人と上厚真小学校（油谷諭校長）の3年生17人が、美里地区の美里頭首工（上厚真小は上厚真地区の9区揚水機場）の見学と、共栄地区の用水路で生きもの観察会を行いました。

用水路での生きもの観察会では、児童が水田横の用水路にタモ網を入れて草や泥ごとすくい、魚や虫などを捕まえて観察。さまざまな魚や生きものが見つかり、児童たちは自然の豊かさを肌で学んでいました。

## 高齢者がペタンクボールで親睦交流

平成27年度厚真町高齢者レクリエーション大会（ペタンクボール）が7月17日、あつまスタードームで開催され、町内の老人クラブ会員や高齢者大学の学生など103人が参加し、ペタンクボールで心地良い汗を流しつつ交流を深めました。

ペタンクボールは、的球に自分の球を相手の球よりも近づけることを競う競技で、ボールコントロールとチームワークが求められます。コートでは、絶妙なコントロールで的球の近くに球を寄せるなどナイスショットが出るたびに、参加者から歓声があがっていました。

【順位】1位：幌内C 2位：副寿会F 3位：禄寿会A 4位：豊松会E



狙いを定め巧みなボールさばきを見せる選手

## 子どもの健やかな成長に必要なものは？

7月12日、医学博士で東北大学教授の川島隆太さんの講演会が総合福祉センターで開催され、約150人が参加しました。

川島教授は「生活習慣と子どもの心身の発達」と題し、睡眠と脳の関係やメディアと脳の関係、朝食と脳の発達について講演。睡眠不足が体力低下を招き、記憶を司る脳の海馬の体積が小さいまま大人になることや、テレビの見過ぎ・ゲームのし過ぎが考える脳を抑制して学んだことを消してしまうこと、バランスの悪い朝食が脳に与える影響などを事例を交えて説明。参加者は、川島教授の話に熱心に耳を傾けていました。



川島教授の講演に熱心に耳を傾ける参加者

## 海難事故防止に備えて合同演習

浜厚真救難所と苫小牧救難所の夏季合同演習が7月18日、鶴川漁業協同組合厚真支所（浜厚真）で行われ、両救難所の所員約30人が、AED講習や海難防止講習などの演習を行いました。

演習は、苫小牧海上保安署をはじめ、厚真町や苫小牧市の関係者らが多数見守る中で実施。所員らは、視閲を受けた後、人形を用いてAEDの使用法や心肺蘇生法について指導を受け、演習を行いました。

終了後には監督官が講評訓示を行い、所員らは、海の安全を守るため、改めて気を引き締めていました。



AED講習を行う所員ら

## 草花の特徴を学んで寄せ植え体験

厚真町コミュニティ運動推進協議会（山下昌秀会長）主催の「ガーデニング体験会」が7月30日、総合福祉センターで行われ、コミュニティ推進員やフラワーマスター、一般町民など23人が参加しました。

今年も、昨年に続き町内の種苗店から梅原智哉さんを講師に招き、資料をもとに実際の花苗を見ながら説明を受けました。その後、参加者は30種類以上の花苗から5本ほどを選び、寄せ植えを行いました。

参加者は、完成した寄せ植えのきれいさに顔をほころばせながら「講師の説明は大変勉強になりました」などと感想を話していました。



完成した寄せ植えと一緒に記念撮影

# まちの話題 plus

## 厚真町とワタミ(株)が人事交流 地域おこし交流企業人委嘱状交付



小松総務課長から委嘱状を受ける小松さん(右)

7月13日、地域おこし企業人交流事業による厚真町地域おこし交流企業人委嘱状交付式が行われ、ワタミ(株)のグループ企業から派遣された小松美香さんへ、小松豊直総務課長が委嘱状を交付しました。

地域おこし企業人交流事業は、3大都市圏に勤務する大企業の社員が、そのノウハウや知見を生かし、地方自治体で地域独自の魅力や価値の向上、安心・安全につながる業務に従事することで、地方自治体と企業が協力して地方圏への人の流れを創り出していく取り組みを行う事業。

委嘱を受け、小松さんは「会社と地域がつながりを持ち、厚真町の方たちに喜んでいただけるような取り組みができればと思っています」と、抱負を述べていました。

## 「あつまっ子カフェ」今年も大盛況！

7月30日、ともいきの里夏祭りの会場で放課後子ども教室に参加している児童が「あつまっ子カフェ」を出店しました。昨年に続き2回目の開催となった今回は、小学3年生から6年生までの児童20人が各担当に分かれ、大きな声で呼び込みを行い、自分たちで栽培・収穫したお米で作った米粉パンやクッキー、ハスカップソーダなどを販売しました。

店長を務めた西森夢菜ちゃん(上厚真小4年)は「みんな大きな声で呼び込みができていたと思います。みんなが頑張ったおかげで商品がたくさん売れました。来年もまた参加したいです」と感想を話していました。



大きな声でお客さんに商品をPRする児童たち

## 賞品は厚真米！チャリティーPG大会

町社会福祉協議会（松平功会長）主催の「第14回チャリティーパークゴルフ厚真米大会」が7月9日、好天に恵まれた青空の下、町内外から107人が参加し開催されました。

参加者は、お目当ての賞品「さくら米」を横目に、上位入賞を目指して真剣なまなざしでプレー。男性の部では、2名が同スコアで1位となったためプレーオフで優勝決定戦を行い、2ホール目で決着。白熱した試合に会場は大いに盛り上がっていました。また、この大会の収益は、北海道共同募金会へ寄附されました。



優勝目指してショットを打つ参加者

## 突然変異？羽の一部が白いカラス

朝日地区にお住まいの楠彪さんから「家の近くに羽の一部が白いカラスがいる」と写真をご提供いただきました。

楠さんがこのカラスを見つけたのは6月下旬で、最初に発見したのは、遊びに来ていたお孫さんとのこと。楠さん宅のそばの木に親子で営巣しているようで、その後も近所の水田などでエサをとっている姿を何度か見かけているそうです。

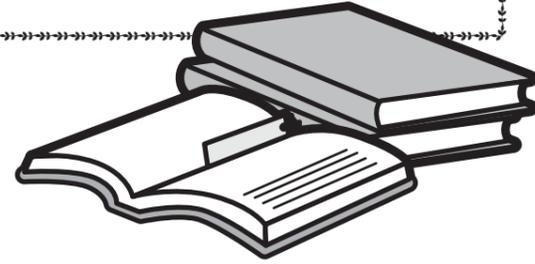
羽など体の一部が白くなるのは遺伝子の突然変異によるもので、このようなカラスは全国各地でも時々発見されているようです。



【写真提供】楠 彪さん(朝日)

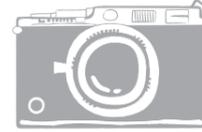
羽の一部が白いカラス。珍しいですね！

平成27年度  
厚真町図書館司書(嘱託職員)の募集について



職 種	図書館司書
採 用 人 数	1名
勤 務 場 所	厚真町青少年センター図書室
職 務 内 容	青少年センター図書室および厚南会館図書室の運営管理に関わる業務
応募条件等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館司書の資格を有する方</li> <li>・目録作成および図書情報検索ができる方</li> <li>・普通自動車免許を取得している方</li> <li>・パソコンを活用できる方</li> <li>・厚真町に在住できる方</li> </ul>
採用予定日	平成27年10月1日
勤 務 日	週5日(月～金)
勤 務 時 間	午前8時30分～午後5時30分の間で7時間45分
休 日	土曜、日曜、祝日、年末年始
休 暇	年次有給休暇、特別休暇有
給 与 等	「厚真町臨時職員等の勤務条件及び給与等に関する取扱要綱」に基づき支給 月額 156,400円～ 賞与 年2回(6月・12月)
加 入 保 険	厚生年金保険、健康保険、雇用保険
応募方法	下記担当宛に履歴書(市販のもので可。顔写真貼付)を平成27年8月31日(月)必着で郵送または持参のこと。 ※応募された書類の秘密は保持されますが、返却されないことを予めご了承ください。
選考方法	応募締め切り後、書類選考(1次審査)のうえ、面接(2次審査)を実施します。 ※面接の概要については本人宛に連絡します。
担 当	〒059-1601 勇払郡厚真町京町165番地の1 厚真町教育委員会 生涯学習課社会教育グループ ☎ 27-2495

作品募集



第3回 魅力発見!  
厚真の四季フォトコンテスト



△ 第2回大賞作品 「ひまわり咲く美里」

応募者1人最大5点まで  
(プロアマ不問)

厚真町内で撮影した写真  
(撮影時期は問わない)

応募受付は  
平成28年2月10日(水)まで

概 要	厚真町の四季折々に変化する風景やそこで営む人々、季節のお祭りなど、厚真町の魅力の詰まった写真を募集します。応募された作品は、厚真町の観光ポスターやHP・フェイスブックなどの広報媒体に使用されることとなります。
応募資格	プロ・アマ・性別・国籍・年齢を問いません。
応募点数	1人最大5点まで
応募作品	郵送の場合：4切サイズ(ワイド可)、またはA4サイズ(データ提供もお願いします) データの場合：(メール)JPEG 2メガバイト以内 (持参・郵送)容量を問わない (応募フォーム)JPEG 7メガバイト以内
応募期間	平成28年2月10日(水)まで
題 材	厚真町内で撮影した写真で厚真町の魅力が表現されている写真
賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 最優秀賞 1点(厚真町の特産品プレゼント)</li> <li>(2) 優秀賞 最大3点(厚真町の特産品プレゼント)</li> <li>(3) 入選 最大5点(厚真町の特産品プレゼント)</li> </ul>

【応募上の注意】

- 応募作品には、氏名、住所、連絡先、撮影年月、撮影場所、作品名を明記するものとし、無記載の場合は失格とします。
- 応募作品は応募者本人が撮影したもので、他のコンテストに未入選作品とします。
- 肖像権や著作権については応募者の責任において了解が得られたものとし、肖像権の侵害などの責任は問いません。
- 全応募作品(氏名・市町村名・作品名)は作品紹介としてHPやフェイスブックで随時紹介する予定です。
- 応募作品の返却は行いません。
- 作品の撮影時期は問いません。
- 展示・表彰は平成28年3月中旬を予定しています。  
入選作品は全作品を展示し、その他の作品については、1人1点展示します。(展示作品は主催者で判断します。)

【応募先・問い合わせ先】

〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地  
厚真町役場まちづくり推進課企画調整グループ フォトコンテスト担当(☎0145-27-3179〔直通〕)  
メール boshu@town.atsuma.lg.jp  
応募フォーム <https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=AKFWfNmM>

# 人のうごき

7月1日～7月31日届出分

## マチの善意

(おこわり)  
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。

# キッズ9月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報

月	火	水	木	金
	1	2	3	4
	開放日	開放日	(午前)乳幼児健診 (午後)開放日	開放日
7	8	9	10	11
(午前)Helloえいご (午後)開放日	(午前)子育て講座 『エアロビクス・ エクササイズ』 ※予約必要 (午後)開放日	(午前)あそびの広場 『ジャンプ・ アンパンマン』 ※予約必要 (午後)開放日	開放日	(午前)ホール開放日 (午後)開放日
14	15	16	17	18
開放日	開放日 (厚南地区は 午前9:30～11:30)	(午前)びよびよ広場 『ベビーマッサージ』 (午後)サークル活動日 ※予約必要	開放日	開放日
21	22	23	24	25
敬老の日 休館	国民の休日 休館	秋分の日 休館	開放日	(午前)おにぎりだけ のミニミニ遠足 (午後)休館 ※玩具洗いのため
28	29	30		
開放日	(午前)人形劇(子ども 園) (午後)開放日	開放日		

開 放 日 就学前のお子さんでしたら年齢制限はありませんので多くの方  
あ そ び の 広 場 のご利用をお待ちしています。

び よ び よ 広 場 0～1歳までのお子さんご家族が対象です。

サ ー ク ル 活 動 第3水曜日の午後はサークル活動日です。お母さんたちの集まりの場にご利用ください。

Hello え い ご ALTの先生が来てくれます。年齢に関係なく興味のある方は利用してください。

※利用時間(開放日) 午前10:00～11:30、午後1:00～4:00  
(びよびよ広場・あそびの広場) 午前10:00～11:30

※電話相談 9:30～17:00 ※来所相談 10:00～16:00

※予約・お問い合わせ 「ゆうゆう島」 ☎27-2438(直通)

## ホツとひといき

最近、町のPRのために町外に行く、知らない(?)人から名前を呼ばれることが増えた。声をかけていただくのはとてもうれしくて、厚真の知名度が上がっているんだなあと喜びながら、生まれ持った才能(?)である笑顔でお話しをさせていたただいて。それにしても、一度お会いした人の顔と名前はよく覚えていて、最近はお会いしなかった人から声をかけられる数が多い。そこで原因を探ってみたところ、その理由が札幌で

のイベントの際に判明した。それは「テレビ」。実は先日、某局のテレビ番組で、私が厚真町内を歩く姿が放映された。しかも名前入りで「はじめまして」でも、相手にとっては「2度目のご対面」となり、このような現象が起きていたのだ。わずか1、2分程度の出演でも、テレビに映るということは記憶に残るのだなあと思った。

ちよつとした芸能人(?)気分を味わうことができた。真夏の出来事だった。(も)

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あつまるくんコースター』をプレゼントします。

### 問 題

今年の「海浜まつり」が行われたのは、何月何日だったでしょうか？



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。  
▶しめ切り(当日消印有効) 8月31日(月)  
▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120  
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)  
【7月号の答え】(約)25,000人  
【7月号の正解者】7月号は15人応募で全員正解でした。正解者には後日賞品を発送します。

## クイズ・わかるかな？

## みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



## 子育て支援センターからのお知らせ

### 子育て講座『エアロビクス・エクササイズ』

- ◆日 時 9月8日(火) 10:15～11:15
  - ◆場 所 児童会館体育館
  - ◆対 象 就学前のお子さんをお持ちの保護者の方
  - ◆服装・持ち物 動きやすい服装、運動靴、水
  - ◆締 切 9月1日(日)
- ※人数を把握するため、必ず予約してください。  
※託児希望の方も人数把握のためお知らせください。

### 『人形劇』がこども園にやってきます

9月29日(火)、こども園に人形劇が来てくれます。園児と一緒に観覧しませんか？  
希望される方は、9月24日(木)までに予約をお願いします。なお、当日300円前後を徴収させていただきます。  
午前10時開演となりますので、お早目に来園してください。

### 厚南地区出張子育て支援センターを開設します 9月15日(火) 9:30～11:30まで

子育て支援センター「ゆうゆう島」までなかなか来られないという方、でも、お子さんをお友だちと遊ばせてあげたいなあと思う方、子育ての相談を誰にしているのかわからない方、ママ友を作りたいと思う方、先月来れなかった方、1度体験に来てみてはいかがでしょうか。お待ちしております。

### ■申し込み・問い合わせ先 子育て支援センター「ゆうゆう島」(☎27-2438)

## あつま未来箱・インターネットでの意見等受理状況

■受理状況 平成27年7月受理件数 10件(未来箱6件・インターネット4件)

あつま未来箱は、厚真町役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、あつまクリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内6カ所に設置されているほか、FAXや厚真町公式ホームページ(電子意見箱)を利用することができます。

### ■寄せられた要望等(一部)

- ・スタードーム側の出入口は、段差があって車いすで入ることができません。ぜひ段差を解消して、車いすでも出入りできるようにしてください。
- ・子どもの下校時、神社の信号のところに交通安全等の見守りをしてくださる人がいると安心します。
- ・ゆくり横の土手に街灯がなく、暗くて危険なため、ぜひ街灯を増やしてほしいです。

### ■電子意見箱について

自宅から簡単に意見を投稿することができる「電子意見箱」が、町公式ホームページに設置されています。トップページの左側に「町への意見」のバナーがありますので、ご利用ください。

【厚真町ホームページ】 <http://www.townatsuma.lg.jp/>

### ■あつま未来箱・電子意見箱についての問い合わせ先

役場まちづくり推進課 企画調整グループ (☎27-3179)



# みんなの広場

### 厚高インフォメーション



▲大盛況のステージ

▼恒例の焼き肉大会



192

### 「厚高祭」大盛況で終了

7月17日・18日の2日間にわたり、本校の学校祭である「厚高祭」が行われました。

1日目は、各学年のステージ発表と全校焼き肉大会を行いました。ステージ発表では、演劇を中心に各学年工夫した発表が行われ、学年が上がるにつれ、演技力ありの笑いありの充実したものとなりました。午後からは、恒例の焼き肉大会がグラウンドで行われ、生徒・教職員一同満足しました。また、開会式のオープニングでは「いじめ」をテーマにした生徒会作成のVTRが上映され、生徒が自主的にいじめをなくす働きかけを行いました。

2日目は、ステージ個人発表とバザーなどが行われました。個人発表では、歌やダンスなど大いに盛り上がり 있었습니다。また、バザーでは、父母の皆様のご協力により、豚丼や唐揚げ、ポテト、お好み焼きなどが提供され、生徒の方も負けじと、焼き鳥やポップコーンなど各クラス販売に力を入れていました。父母の皆様大変ありがとうございました。

このような学校を公開する機会には、ぜひご来校いただき、学校内や生徒の様子を知っていただければありがたいです。



上厚真小 4年  
西森 夢菜ちゃん (9)

「ミラクルドリームカーを作りました。車の後ろ部分の高くしたところが上手にできました。」



上厚真小 4年  
奥井 美結ちゃん (9)

「いろんな形の迷路を作りました。柱に色を塗って工夫しました。迷路を作るのが上手にできました。」

わたしたちの作品

### ぼくの・わたしの クラスじまん

# ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

厚真中学校

1年生の皆さん

(書いてくれたのは) 佐藤 康太くん

### その161 厚真中学校



『厚真町に来て・中学生になって』  
僕は知内町という道南の小学校を卒業し、この三月に引っ越ししてきました。実は、十年くらい前に、僕は厚真町に住んでいました。しかし、ほとんど記憶がありません。  
十年ぶりの厚真町での生活が始まり、印象深いことが二つあります。一つ目は、自然がすごく豊かなことです。二つ目は、厚真町のみなさんはとても優しいということです。学校ではいじめられる心配でしたが、厚真中学校の生徒のみなさんはとても優しく接してくれてうれしかったです。  
厚真中学校に入学してからはや三カ月が経過して、楽しい生活を送っています。部活はバドミントン部に入部しました。ですが、陸上もやっているため、週に三回くらいしか行けません。でも、先輩や一年生のみなさんと部活ができ、とても楽しいです。勉強はとても難しく、僕は英語が苦手です。期末テストでもいい成績ではありませんでした。厚真町は英語がとてもさかんな町なので、しっかりと勉強して、英語が得意になれるように頑張っていきたいです。あと、陸上でもいい結果を残すことができるように、せいっぱい頑張っていきたいです。

## 文芸あつま ◆短歌◆

断ち切れぬいくつもの愛人の世は出逢ひ別れが道標なり  
嫁ぎゆく孫の祝儀の近づけば淋しさ増しゆくこれも幸せ  
腰のばし休める鍬の柄に止まる蜻蛉にしばし癒されるたり

(ルールル 天利 友枝)  
(本郷 矢部 慧子)  
(新町 金本 年子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第20号』から抜粋)

## 直撃インタビュー 先生を紹介しします!

Vol. 39

### 質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

### 厚真中央 小学校



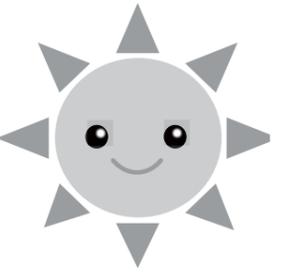
たなべ かずや  
田邊 和也 先生

### 回答

- ① 室蘭市・B型・てんびん座
- ② 努力すれば必ずいいことがある
- ③ 小学校の先生
- ④ 【得意】体育 【苦手】図工
- ⑤ 4年目
- ⑥ おしゃれな人が多い
- ⑦ 【趣味】おむつ替え  
【特技】こおりおに、絵本の読み聞かせ
- ⑧ お寿司、とんこつラーメン
- ⑨ 特にありませんが、テレビで放送しているとなぜか見てしまうのは「ダイハード3」
- ⑩ よく考えて、正しい判断をできる人になれるといいですね!



今月の担当  
保健師  
中井 佳子



# 熱中症を予防しましょう

熱中症は、一般に「屋外で激しい運動や労働をしている時に起こりやすい」ことは知られていますが、近年は屋内や夜間も含め、子どもから高齢者まで幅広い年齢で発生しています。予防するためには、1人ひとりが正しい知識を持つことが大切になります。

## 熱中症の症状と対処法

<ul style="list-style-type: none"> <li>めまい</li> <li>立ちくらみ</li> <li>こむら返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>涼しい場所へ移動、安静、水分補給</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>頭痛</li> <li>吐き気</li> <li>体がだるい</li> <li>集中力や判断力の低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>涼しい場所へ移動、安静、十分な水分・塩分補給、体首・脇の下・太もものつけ根などを冷やす</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>意識障害</li> <li>(呼びかけに反応がおかしい)</li> <li>会話がおかしい</li> <li>運動障害</li> <li>(普段通りに歩けない)</li> <li>けいれん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>涼しい場所へ移動し、安静、体を保冷剤などで冷やす</li> </ul>

## 熱中症はどいつに起るの？

人間の体は、平常時は体温が上がっても汗や皮膚温度が上昇することで、体温が外へ逃げる仕組みとなっており、体温調節が自然に行われます。

しかし、気温が高い・湿度が高いなどの環境下で、激しい労働や運動によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できないと、熱中症を引き起こす可能性があります。



## 熱中症を引き起こす3つの要因

① 環境  
気温が高い、湿度が高い、風が弱い、

日差しが強い、急に暑くなった日、閉め切った室内  
② からだ  
高齢者・乳幼児、糖尿病・精神疾患の持病、低栄養状態、二日酔いや寝不足

③ 行動  
激しい筋肉運動や慣れない運動、長時間の屋外作業、水分補給ができない状況  
これらの要因で、体温上昇と調節機能のバランスが崩れると、どんどん身体に熱がたまってしまいます。このような状態が「熱中症」です。

## 熱中症予防のポイント

暑さを避ける  
◇室内では、扇風機やエアコンを使い、室温をこまめに確認しましょう。  
◇外出時には、日傘・帽子を着用し、

日陰の利用や、こまめに休憩をとりましょう。  
◇ベビーカーでの外出は、地表から影響を受けやすいので注意しましょう。  
◇体に蓄熱されないように、通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用しましょう。  
◇保冷剤や氷、冷たいタオルなどで体を冷やしましょう。

## こまめに水分を補給する

◇喉の渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液などを補給しましょう。  
◇外出時も水筒など持参しましょう。  
◇特に高齢者は、暑さや喉の渇きを感じにくくなっているため、注意しましょう。



## 今月のつばやき

暑さが苦手な夏は閉じこもりがちでしたが、子どもがサッカーチームに入ったので、炎天下で試合の応援を経験。軽いめまいが…暑さからからだを慣らすことが大切だと実感しました。



# ほけんの掲示板 9月



## 四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

対象児 生後3カ月～90カ月までのお子さん  
標準的な接種時期と接種間隔  
※初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20日～56日の間隔で3回。  
※追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。  
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

## 小児マヒ(ポリオ)予防 不活化ワクチン接種

対象児 生後3カ月～90カ月までで1期初回及び追加に該当するお子さん  
標準的な接種時期と接種間隔  
生後3カ月～12カ月  
※生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は、接種の必要はありません  
※できるだけ標準的な接種年齢の間で接種してください。  
※不明点がありましたら町保健師にご相談ください。  
予約 要事前予約 電話可(接種希望日の1週間前まで)  
予約先 町民福祉課 健康推進グループ(☎26-7871)

## ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌 感染症※2予防接種

対象児 生後2カ月～60カ月に至るまで  
標準的な接種時期と接種間隔  
〔※1・2共通〕初回接種開始:生後2カ月～7カ月  
〔※1の追加接種〕初回終了後、7～13カ月  
〔※2の追加接種〕生後12カ月～15カ月  
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

上記の予防接種の「とき」「ところ」「受付」「持ち物」については、すべて下記のとおり(共通)です。

とき 毎週 月曜日～金曜日  
(木曜日午後、祝日は休診です。)  
ところ あつまクリニック  
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)  
持ち物 母子健康手帳、印鑑

「苦小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。  
【ホームページ】<http://www.toma-med.or.jp>  
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。  
【携帯電話用URL】<http://www.toma-med.or.jp/phone/>  
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。

★町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(☎26-7871)に、子育て支援センター「ゆうゆう島」はこども園つみに併設されています(☎27-2438)。

## 3歳児健診

とき・ところ 9日(水) 総合ケアセンターゆくり  
受付 個別にご案内します  
対象 H24.5.21～9.9生まれのお子さん  
持ち物 母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、歯ブラシ

## 乳幼児相談

とき・ところ 3日(水) 子育て支援センター  
受付 10:00～11:15  
対象 H26年6月～H27年7月生まれのお子さんと保護者  
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

## 1歳6カ月児健診

とき・ところ 16日(水) 総合ケアセンターゆくり  
受付 個別にご案内します  
対象 H25.12.4～H26.3.16生まれのお子さん  
持ち物 母子健康手帳、アンケート類、歯ブラシ

## 歯科健診・フッ素塗布

とき・ところ 18日(金) 厚南会館  
30日(水) 総合ケアセンターゆくり  
対象 こども園、保育園に入園していない1歳から就学前のお子さんと、都合によりこども園、保育園での実施ができなかったお子さん  
申し込み 対象のお子さんには、期日が近づきましたら個別にご案内します。お申し込みは、9月11日(金)までに健康推進グループまでご連絡ください。  
持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、歯ブラシ、タオル

## MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 14日(月)～18日(金) ※17日(木)午後は休診です  
ところ あつまクリニック  
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)  
対象児 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん  
②H21.4.2～H22.4.1生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)  
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。  
持ち物 母子健康手帳、印鑑

## 苦小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	※休日は当番医のほか、急病センターも診察を受け付けています。
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

(住所) 苦小牧市旭町2-9-2  
(☎0144-35-0001 / ☎0144-35-9099)

【お知らせ】9月の日曜・祝日当番医は、情報ひろばに掲載しています。

相談

生活、仕事、家計、家族の悩み相談

生活費が足りなくて困っている、就職したいけれど決まらな... 借金の返済で生活が圧迫さ... しているなど、現在の生活にお困り方のご相談を広く受けつけます。

日時

8月24日(月) 午後1時30分〜午後4時30分

場所

総合福祉センター1階 第一会議室

問い合わせ先

生活就労サポートセンターいぶり (☎0120-09-00783)

催し

厚真町戦没者追悼式を行います

町では、「厚真町戦没者追悼式」を次の日程で開催します。

町民の皆さんにご参列いただき、先の大戦で亡くなられた方々に哀悼の意を賜りますようご案内いたします。

日時

8月28日(金) 午前11時

場所

総合福祉センター 問い合わせ先 役場町民福祉課福祉グループ (☎26-7872)

届出

児童扶養手当・特別児童手当の現況などの届出を

【児童扶養手当の現況届】

この届出は、受給者世帯の所得の状況や児童の養育の状況を確認するための届けです。

この届けを提出されないと、8月分以降の手当の支給を受けることができなくなり、必要な書類を持参の上、必ず手続きをしてください。

提出期限

8月31日(月)まで

提出に必要なもの

- ①現況届 ②印鑑 ③世帯全員の住民票 ④養育費等に関する申告書 ⑤同居扶養義務者に関する調書 ⑥同意書 ⑦前住所地の所得証明書(今年1月2日以降に厚真町に転入された方)

【特別児童扶養手当所得状況届】

この届出は、受給者の世帯の所得や養育状況を確認するための届けです。

この届けを提出されないと、8月分以降の手当を受けることができなくなります。

提出期限

9月10日(木)まで

提出に必要なもの

- ①所得状況届 ②印鑑 ③同意書 ④前住所地の所得証明書(今年1月2日以降に厚真町に転入された方)

◎別居監護申立書(対象児童と別居している場合)

提出先・問い合わせ先

役場町民福祉課子育て支援グループ(総合ケアセンターゆくり内) (☎26-7871)

給付金

子育て世帯臨時特例給付金の申請を忘れずに

支給対象者

平成27年6月分の児童手当を受給される方

対象児童

支給対象者の、平成27年6月分の児童手当の対象となる児童

支給額

対象児童1人につき 3,000円

基準日

平成27年5月31日

申請期限

平成27年11月30日(月)まで

提出書類

申請書は、児童手当現況届に同封して郵送しています。申請手続きがお済みでない方

は、再度ご確認いただき、期限までに手続きをお願いします。

なお、公務員の方は、平成27年6月分の児童手当を支給する所属先から申請書が配布されますので、期限までに手続きをしてください。

申請先

役場町民福祉課子育て支援グループ「子育て世帯臨時特例給付金」窓口または上厚真支所

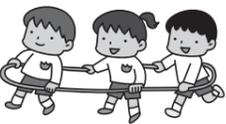
その他

平成27年6月分の児童手当を厚真町から受給されている方が対象です。

※右記以外の方で、DV被害者や児童福祉施設等に入所している児童は、厚真町で申請を受けることができる場合がありますのでご相談ください。

お問い合わせ先

役場町民福祉課子育て支援グループ (☎26-7871)



9月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。
◆午前10時30分: 1日(火)、4日(金)、7日(月)、9日(水)、11日(金)、15日(火)、開講 18日(金)、25日(金)、28日(月)、29日(火)、30日(休)
◆午後1時30分開講: 8日(火)、17日(休)
◆午後3時30分開講: 10日(水)、24日(水)
※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
■問い合わせ先 (株)苫小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

お願い

住宅用太陽光発電システム設置予定者調査を行います

町では、来年度も住宅用太陽光発電システム(10kw未満)を設置される町民の方に、補助金を計画しています。

町内業者設置の場合は、1kwあたり10万円で上限額が30万円、町外業者設置の場合は、1kwあたり7万円で上限額が20万円となっています。

来年度予算の資料にするため、設置予定者の把握調査を行います。来年度中に設置を予定されている方は、期日までにご連絡をお願いします。

報告期日

9月30日(水)

問い合わせ先

役場建設課建築住宅グループ (☎27-2325)

意見募集

個人情報保護条例の一部改正に対する意見を募集

町では、マイナンバー制度の開始に伴い、主に個人番号(いわゆるマイナンバー)を含む個人情報保護をより厳格に保護するため、厚真町個人情報保護条例の一部改正を行うことについて、次のとおり、改正案に対する町民等の皆さんからのご意見(パブリックコメント)を募集しています。

意見の募集期間

平成27年8月21日(金)まで

意見募集対象者(ご意見を提出いただける方)

- ・厚真町内に住所を有する方
・厚真町内に事務所または事業所を有する個人の方および法人その他の団体
・厚真町内の事務所または事業所に勤務する方
・厚真町内の学校に在学する方

情報

パソコン講習を行っています

苫小牧地域職業訓練センターでは、毎月パソコン講習を企画しています。

9月は初心者向け2コース(初めてのパソコン、ワード初級)、上級者向け2コース(エクセル中級、アクセスを使って情報管理)の計4コースを実施予定です。

講習の日程・受講料など

詳しくは、苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

問い合わせ先

苫小牧地域職業訓練センター

保護

35cm未満のマツカワは海中に還元を

現在、カレイの一種であるマツカワ(別名タタカ、タカノハ)の天然魚は少なく、ほとんどは人が育てて海へ放流した魚です。

函館市恵山岬からえりも町までの渡島、胆振、日高管内の太平洋沿岸では、このマツカワの稚魚の放流を行っています。

この海域では資源保護のため、海区漁業調整委員会の指示により、全長35cm未満のマツカワは、漁業者も釣り人も海中に還元しなければなりませんので、皆さんもこの内容を守るようお願いいたします。

問い合わせ先

胆振海区漁業調整委員会事務局 (☎0143-24-9812)

お知らせ

胆振動物愛護フェスティバルを開催します

胆振獣医師会では、次のとおり「第9回胆振動物愛護フェスティバル」を開催します。

皆さんのお越しをお待ちしています。

日時

9月6日(日)

午前10時〜午後3時

場所

ノーザンホースパーク(苫小牧市美沢)

テーマ

動物を知ろう・触ろう・深めよう

内容

犬・猫の新しい飼い主さん探し、警察犬デモンストレーション、家庭犬のしつけ教室、馬・牛などのふれあい体験、ゆるキヤラ写真撮影会、その他ブースイベントなど

入場料

無料

問い合わせ先

胆振獣医師会(☎0144-33-0306)

共済制度

知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職

金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。
■特長
◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。
◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
◎掛金の一部を国が助成します。
◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
◎事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算されます。
■加入できる事業主
建設業を営む方
■対象となる労働者
建設現場で働く方
■掛金 月額310円
■ホームページ
http://www.kentaikyotaisyo-kuin.go.jp/
■問い合わせ先
独立行政法人 勤労者退職金共済機構北海道支部(☎011-261-6186)



「心のアート展2015」を開催します

精神的な病気や障がいを持ちながら地域で生活されている方々が、自らの作品を創造し、展示会に参加するという活動を通して、文化・芸術への関わりを深め、社会参加の促進を図るとともに、その作品を広く地域に紹介することにより、精神障がいに対する理解の促進を図ることを目的に「心のアート展2015」を開催します。

■日時 9月12日(土)・13日(日) 午前9時～午後5時

■場所 イオンモール苫小牧1階ウエストコート内(苫小牧市柳町3丁目1-20)

■問い合わせ先 東胆振精神保健協会事務局 (北海道苫小牧保健所健康推進課内) ☎0144-34-4168

夏の暴力追放運動を 実施中です

公益社団法人北海道暴力追放センターでは、7月21日から8月20日まで、「夏の暴力追放運動」を実施中です。

【重点目標】  
1 暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止  
振り込め詐欺、サラ金・携帯電話使用料等の架空請求、書籍の購入要求、ゆすり、たかり等の暴力的要求行為その他の暴力被害の早期相談と積極的な届出を呼びかける。  
2 少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化  
暴力団関係者との交遊、車の暴走行為や薬物乱用等の非行行為を見たときは、保護者や関係者に知らせるよう呼びかける。

暴力団を「利用しない」、暴力団を「恐れない」、暴力団に「金を出さない」、暴力団と「交際しない」の、暴力団追放「3ない運動プラスワン」をスローガンに、北海道から暴力を追放し、明るく住みよい郷土をつくりましょう。

■公益社団法人北海道暴力追放センター札幌本局 ☎011-271-5982



「インターネット」を始めてみませんか?

～町営ブロードバンド「あつまネット」～

自宅にいながら調べ物や買い物などができる、便利な「インターネット」を使ってみませんか?  
あつまネットは、初回工事費用無料で2カ月間使用料金無料!月額5,880円で使い放題です。

【対象地区】  
幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・共栄・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真

【問い合わせ先】  
役場まちづくり推進課 企画調整グループ ☎27-3179

講座

第7回地元学講座を開催します(最終回)

厚真を知る会では、次のとおり「第7回地元学講座」を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。  
※なお、地元学講座は今回をもって終了となります。

■日時 8月31日(月) 午後7時

■会場 総合福祉センター青年室  
■参加費 300円(資料代等)  
■問い合わせ先 厚真を知る会・事務局 宮下(教育委員会内) ☎27-2495

公衆無線LANによる インターネット接続サービスを 開始しました

町では、公共施設を利用する町民や町外からの来訪者の利便性向上を目的に、公衆無線LAN(無線によるネットワークへの接続環境)を整備し、誰もが無料でインターネットに接続できるサービスを開始しました。ご利用の際は、町ホームページに掲載している「厚真町公衆無線LANの利用に関する要綱」および注意事項等をご確認いただき、ご承諾の上ご利用ください。

【無料接続サービスを利用できる施設】  
○役場本庁舎  
○総合福祉センター  
○総合ケアセンターゆくり  
○青少年センター  
【※ご注意】  
町では、パソコン・スマートフォンなど、接続に必要な機材の貸し出しは行っていません。



■問い合わせ先 役場まちづくり推進課 企画調整グループ ☎27-3179

8/1 ~ 8/31 北方領土返還要求運動 強調月間

戦後、未解決であった領土問題のうち、奄美群島、小笠原諸島、そして沖縄が祖国に復帰しましたが、北方領土すなわち、歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島の四島の祖国復帰は未だ実現していません。

終戦当時、これら四島には約17,300人の島民が住んでいましたが、領土問題が未解決のため、生まれ故郷に帰ることもできません。

北方領土は美しい自然と豊かな資源に恵まれた島々であり、古来私たちの先人が住み、開拓し、一度も外国の支配を受けたことのない日本固有の領土です。

領土問題の解決には何とんでも全国民あげての力強い世論の支持が必要であり、その世論の盛り上がりの中で、外交交渉を推進することが最善の途です。

■実施期間 8月1日から8月31日まで  
■実施団体 北海道、市町村および関係団体など



自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程等
自衛官候補生	採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男女	《男子》 年間を通じて行っています 《女子》 8月1日(土)から9月8日(火)まで(締切日必着)	男子：受付時にお知らせします。 ただし、平成28年3月高等学校卒業予定者または中等教育学校卒業予定者のための試験は、原則として平成27年9月16日(火)以降に実施します。 女子：9月25日(金)～29日(火)のうち指定する1日 【試験種目】 筆記試験(国語、数学、社会および作文)、口述試験、適正検査、身体検査
一般曹候補生	平成28年4月1日現在、18歳以上27歳未満の者(平成元年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた者)	8月1日(土)から9月8日(火)まで(締切日必着)	■第1次試験 【試験期日】9月18日(金)・19日(土)のうち指定する1日 【試験種目】国語、数学、英語、作文および適性検査 ※第2次試験あり(第1次試験合格者のみ)
航空学生	平成28年4月1日現在、18歳以上21歳未満の者(平成7年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた者)	8月1日(土)から9月8日(火)まで(締切日必着)	■第1次試験 【試験期日】9月23日(水) 【試験種目】国語、数学、英語、および地理歴史、公民または理科のうちから1科目(世界史A、日本史A、地理A、現代社会、倫理・政治経済、物理基礎、化学基礎、地学基礎のうちから1科目選択)、適性検査 ※第2次試験(第1次試験合格者のみ)、第3次試験(第2次試験合格者のみ)あり

■応募資格・受験手続き等の問い合わせ先 自衛隊札幌地方協力本部 苫小牧出張所 ☎0144-32-3725

安全・有利・手軽な 国の退職金制度を活用しませんか。  
中小企業退職金共済制度  
詳しくはホームページをご覧ください。 中退共 検索  
国の制度だから安心 掛金は全額非課税 社外積立で管理も簡単  
掛金の一部を国が助成します。 手数料もかかりません。 退職金試算額などをお知らせします。  
(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

9月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	
6日(日)	内科系	苫小牧澄川病院	澄川町7-9-18	67-3111	(診察時間)9:00~17:00 当番医は変更になることがあります。 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。 (お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス <a href="http://www.aq.pref.hokkaido.jp">http://www.aq.pref.hokkaido.jp</a> 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	71-2000	
13日(日)	内科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
20日(日)	内科系	苫小牧病院	若草町5-10-21	34-2135	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
21日(月祝)	内科系	桜木ファミリークリニック	桜木町2-25-1	71-2351	
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6111	
22日(火祝)	内科系	川口小児科医院	しらかば町6-15-27	73-0500	
	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-19	53-7100	
23日(水祝)	内科系	稲岡内科小児科	北光町2-7-10	72-5141	
	外科系	にっしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100	
27日(日)	内科系	沖医院	旭町4-4-15	32-8870	
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-12	53-5000	



いとう ゆうへい  
伊藤 優平くん



おおがき なお  
大垣 尚生くん



まちのアイドル

☆ 387 ☆



さかい いちか  
酒井 一樺くん



さとう はんな  
佐藤 華ちゃん